

LRT車両を迎える準備が進んでいます

特集①

特集②



芳賀・宇都宮LRT
Haga Utsunomiya LRT

未来へ進むLRT



車両基地の軌道・建築物工事が進んでいます

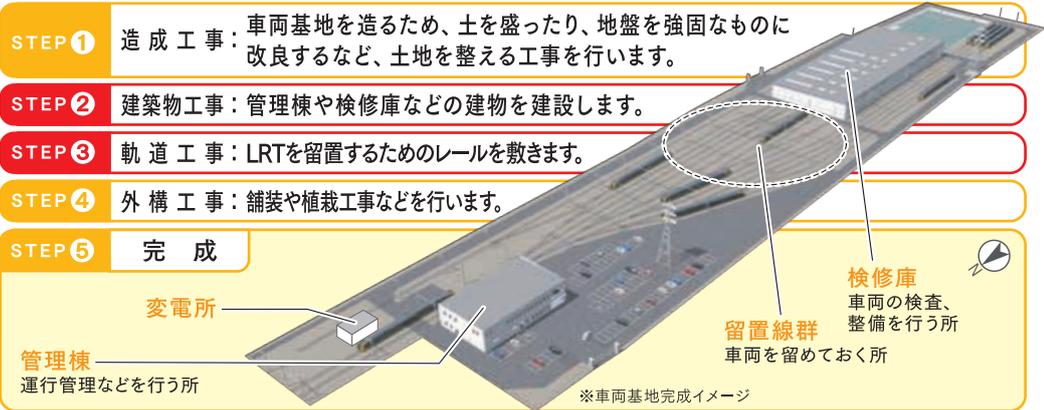
車両基地(下平出町、新4号国道西側)は、LRT車両を留置し、日常的な修理や定期点検などのメンテナンス、車両の運行管理などを行うための施設です。

現在、管理棟や検修庫の建物工事が進められているほか、LRT車両を留置するためのレールが敷かれるなど、LRT車両を迎える準備が着々と進んでいます。

今後、1編成目のLRT車両が車両基地に納入開始となり、全体で17編成が、順次、納入される予定です。

安全・安心を目指して

近年頻発している豪雨災害対策として、LRT車両を水害から守るため、L型擁壁の設置や盛土により、車両基地の地盤を周辺より高くしています。



1 留置線を整備中。2 走行する線を変更するための分岐器も設置されています。3 車両基地内のレールと架線柱。



車両基地での工事現場見学会

LRT整備工事を身近に感じていただくため、車両基地の工事現場見学会を2月28日に実施しました。

車両基地の設備や工事について説明した後、実際に工事現場を歩いて見学しました。

参加者からは、「また見学会があれば参加したい」「車両を早く見たい」などの声がありました。

今後も、LRT車両の乗車体験や鬼怒川橋りょうの渡り初めなど、市民の皆様が参加・体験できるイベントを実施していきます。



▲レールを間近で見学する様子

普段見ることができないものを見られてよかった!



LRT整備工事進行中



▲右岸と左岸それぞれから工事を進めてきた鬼怒川橋りょう。橋の中央部分がつながりました。(写真は3月中旬撮影)



▲「(仮称)清原工業団地北停留場」。停留場のホームや屋根、スロープなどの工事が完了。



▲LRT車両の1編成目納入に向けて、内装も着々と製造が進められています。

